

# 鳥取縣公報

第九百三十四號  
昭和十三年六月七日 火曜日

縣  
令

◆鳥取縣令第三十號

航運營業取締規則左ノ通定ム

昭和十三年六月七日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

第一條 本令ニ於テ航運營業（以下單ニ營業ト稱ス）ト稱スルハ本縣ノ沿岸又ハ湖沼若ハ河川ニ於テ船舟ヲ以テ人又ハ物ノ運送ヲ業トスルヲ謂フ

第二條 前條ノ營業ヲ爲サントスル者ハ左ノ事項ヲ具シ知事ニ願出許可ヲ受クベシ第二號乃至第六號、第八號若ハ第十號ノ事項ヲ變更セントスルトキ又ハ船舶國籍證書、船舶檢查證書及船鑑札ニ變更アリタルトキ亦同ジ

一 营業者ノ本籍、住所、氏名、生年月日及職業（法人ニ在リテハ其ノ名稱、事務所々在地、代表者ノ氏名及定款寫）

二 营業所々在地及乗客貨物取扱所々在地

四 發著場、寄港場（他人ノ所有ニ係ルトキハ其ノ承諾書）及其ノ間ノ距離並ニ航路ヲ表示シタル圖面

00174

三 營業種別

五 出港日及發著時刻  
六 運賃表

七 船長及機關長ノ本籍、住所、氏名及生年月日並ニ海技免狀ヲ有スル者ニ在リテハ其ノ寫

八 船舟ノ種類、隻數、船名、總噸數及乘客定員又ハ最大積載量

九 船舶國籍證書若ハ船鑑札及船舶檢查證書ノ寫（船舶國籍證書ナキトキハ船舶構造仕様書）

曳船ヲ爲サントスル者ハ其ノ種類及隻數前項第一號又ハ第七號ノ事項ヲ變更シタルトキハ五日以内ニ其ノ旨知事ニ届出ヅベシ

第三條 一定ノ航路ニ依ル營業者祭典其ノ他ノ事由ニ依リ臨時發著時刻又ハ運賃ヲ變更セントスルトキハ所轄警察署長ニ願出許可ヲ受クベシ

第四條 本縣内ニ居住セザル營業者ニシテ本縣内ニ發著場又ハ寄港場ヲ有スルモノハ營業ニ關シ本縣内ニ代理人ヲ置キ其ノ住所氏名ヲ知事ニ届出ヅベシ

第五條 船舶安全法第二條第一項ノ規定ノ適用ヲ受ケザル營業用船舟ニハ取締人ヲ置キ常ニ乘組マシメ乗客及貨物ノ取扱其ノ他船内ノ取締ニ任ゼシムベシ

取締人ヲ置キタルトキハ遲滯ナク其ノ本籍、住所、氏名、生年月日及職業ヲ知事ニ届出ヅベシ

第六條 湖川又ハ港灣内ニ在リテハ左記各號ニ掲タル場合ヲ除クノ外濫ニ汽笛ヲ發スペカラズ

一 出港豫報汽笛一長聲（約二十秒間）

二 出港報汽笛一長聲（約十秒間）

三 寄港入港報汽笛二長聲（一聲約十秒間）

第七條 船舶安全法第二條第一項ノ規定ノ適用ヲ受ケザル船舟ヲ營業ニ使用セントスルトキハ左ノ事項ヲ具シ知事ニ申請シ検査ヲ受クベシ

一 所有者及營業者ノ本籍、住所、氏名、生年月日及職業（法人ニ在リテハ其ノ名稱、事務所所在地及代表者ノ氏名）

二 船名、總噸數及乘組員數並ニ原動機ノ名稱、種類及馬力

三 乘客定員又ハ最大積載量

四 造船所名及進水年月日

五 改造及修繕ノ箇所

六 用途

七 前使用者ノ住所氏名

八 船舶國籍證書又ハ船鑑札ノ寫

前項ノ検査ニ合格シタル船舟ニシテ左ノ各號ノ一一該當スルトキハ更ニ検査ヲ受クベシ

一 原動機ヲ取換ヘタルトキ

二 客室若ハ客室ノ通路又ハ乘組員室ノ構造ヲ變更シタルトキ

三 船体ノ長さ、幅又ハ深サヲ變更シタルトキ

四 其ノ他特別ノ構造裝置ヲ設ケ若ハ之ヲ變更シタルトキ又ハ主要部分ニ著シキ故障ヲ生ジタルトキ

第八條 前條ノ船舟ハ左ノ設備ヲ爲スベシ

00176

一 甲板ニ乗客ヲ搭載スルモノニ在リテハ其ノ周圍ニ高サ九十粍以上、貨物ヲ搭載スルモノニ在リテハ其ノ周圍ニ高サ七十粍以上堅牢ナル柵欄ヲ設ケ且降雨雪ノ際ハ直ニ完全ナル雨覆ヲ裝シ得ベキ適當ノ設備ヲ爲スコト

二 機關部其ノ他危險ノ虞アル部分ニハ適當ナル危險豫防ノ設備ヲ爲スコト

三 非常ノ際ニ於ケル必要ナル避難救護ノ設備ヲ爲スコト

四 満當數量ノ消防用具ヲ設備スルコト

五 客室ニハ探光通風ノ爲相當ノ窓ヲ設ケ夜間航行スルモノニ在リテハ燈火ノ設備ヲ爲スコト

六 海上衝突豫防法ノ定ムル所ニ依リ適當ナル音響信號器ヲ備ヘ夜間航行スルモノニ在リテハ船燈ヲ備フルコト

七 満當箇數ノ便所ヲ設備スルコト

八 船長、取締人及機關長ノ氏名ハ船内賭易キ箇所ニ掲示スルコト

九 船舶國籍證書又ハ船鑑札ヲ受有セザフ船舟ニ在リテハ船体外部ノ船首兩舷ニ船名ヲ、船尾ノ賭易キ箇所ニ船籍港及船舟検査證番號ヲ明記スルコト

十 客室ニハ賭易キ箇所ニ其ノ等級及乗客定員ヲ掲示スルコト

前項各號ニ規定スル設備ハ船体ノ構造、航路ノ狀況又ハ營業ノ狀態ニ依リ知事ハ其ノ一部ノ省略若ハ變更ヲ命ジ又ハ必要アリト認ムルトキハ前項ニ規定ナキ設備ヲ命ズルコトアルベシ

第九條 檢査ニ合格シタルトキハ別記様式ノ船舟検査證ヲ

船舶検査證書又ハ船舟検査證ハ船内賭易キ箇所ニ表示スベシ

第十條 船舟検査證ヲ毀損若ハ滅失シ又ハ其ノ記載事項ニ變更ヲ生ジタルトキハ遲滯ナク其ノ事由ヲ具シ知事ニ願出書換又ハ再交付若ハ訂正ヲ受クベシ

船舶検査證書又ハ船舟検査證ハ船内賭易キ箇所ニ表示スベシ

第十一條 航運ノ用ニ供スル船舟ニシテ特ニ保安上必要アリト認ムルトキハ知事ハ適當ナル措置ヲ命ズルコトアルベシ

第十二條 船舶安全法第二條第一項ノ規定ノ適用ヲ受ケザル船舟ヲ使用シ營業ヲ爲スモノハ毎年一回知事ノ指定シタル日時及場所ニ於テ該船舟ニ付検査ヲ受クベシ

前項ノ検査ヲ受クルコト能ハザルトキハ其ノ事由ヲ具シ知事ニ届出ヅベシ

第十三條 前條ノ検査ノ外必要アリト認ムルトキハ知事ハ臨時検査ヲ行フコトアルベシ

第十四條 營業者船員法ノ適用ヲ受ケザル船舟ニ乘組員ヲ雇入タルトキ又ハ乘組員ヲ船員法ノ適用ヲ受クル船舟ヨリ其ノ適用ヲ受ケザル船舟ニ轉船セシメタルトキハ其ノ雇入年月日、本籍、住所氏名及生年月日並ニ海技免狀ヲ有スルモノニ在リテハ其ノ免狀寫及乘組船名ヲ具シ五日以内ニ知事ニ届出ヅベシ

營業者船員法ノ適用ヲ受ケザル船舟ノ乘組員ヲ解雇シ又ハ乘組船ヲ變更シタルトキハ其ノ年月日氏名及船名ヲ五日以内ニ知事ニ届出ヅベシ

第十五條 營業者左ノ各號ノ一一該當スルトキハ其ノ事由及年月日ヲ遲滞ナク知事ニ届出ヅベシ營業者死亡又ハ行衛不明トナリタルトキハ戸主又ハ家族、法人解散シタルトキハ清算人ヨリ之ヲ爲スベシ

第十六條 相續又ハ讓受ニ依リ營業ヲ承繼セントスル者ハ双方連署ノ上左ノ事項ヲ具シ知事ニ願出

許可ヲ受クベシ但シ連署シ能ハザルトキハ其ノ事由ヲ附記スベシ

00177

一 營業ヲ開始シ又ハ廢止シタルトキ

二 營業者死亡又ハ行衛不明トナリタルトキ

三 休業又ハ休航セントスルトキ

第十七條 營業者左ノ各號ノ一一該當スルトキハ其ノ事由及年月日ヲ遲滞ナク知事ニ届出ヅベシ營業者死亡又ハ行衛不明トナリタルトキハ戸主又ハ家族、法人解散シタルトキハ清算人ヨリ之ヲ爲スベシ

鳥取縣公報 第九百三十四號

昭和十三年六月七日

(第三種郵便物認可)

五

一、營業者ノ本籍及住所氏名  
二、承繼者ノ本籍、住所、氏名及生年月日（法人ニ在リテハ其ノ事務所所在地及名稱）  
三、營業許可證

## 四、承繼ノ事由

第十七條 乗客及貨物ノ運賃並ニ發著時刻及寄港場ハ之ヲ船内客室及乗客貨物取扱所ニ掲示スベシ  
第十八條 乗客ノ定員ハ十二歳未満ノ者ハ二人ヲ以テ一人ニ換算シ一歳未満ノ者ハ定員外トス  
第十九條 船内ニ於テ物品ヲ販賣セントスルトキハ營業者ニ於テ販賣人ノ住所、氏名、生年月日及  
販賣ズベキ物品ヲ記シ所轄警察署長ニ届出ヅベシ

## 第二十條 營業者ハ左ノ事項ヲ遵守スベシ

- 一定額以外ノ運賃ヲ收受セザルコト
- 二、虛偽ノ方法ニ依リ又ハ強テ乗船ヲ勧誘シ若ハ客引ヲ爲シ又ハ爲サシメザルコト
- 三、客用ノ毛布、座布團其ノ他ノ用具ハ清潔ナルモノヲ用ヒ船内ハ常ニ清潔ヲ保持スルコト
- 四、客ノ需メザル飲食物其ノ他ノ物品ヲ提供シ代金ヲ請求セザルコト
- 五、前各號ノ外警察署長ニ於テ特ニ命ジタル事項

## 第二十一條 船長及取締人ハ左ノ事項ヲ遵守スベシ

- 一、乗客定員又ハ貨物定量ヲ超過シテ乗客又ハ貨物ヲ搭載セザルコト
- 二、正當ノ事由ナクシテ乗船ヲ拒絶セザルコト
- 三、客室又ハ通路ニ濫ニ物品ヲ置カザルコト
- 四、港灣、湖沼又ハ河川ニ炭滓、塵芥其ノ他物件ヲ投棄シ又ハ投棄セシメザルコト
- 五、乗組員室、操舵室、機關室其ノ他危險ノ場所ニ濫ニ乗客ヲ出入セシメザルコト

00179

55100

00178

- 六、二隻以上同一方向ニ向テ同時ニ出航シ又ハ速力ノ競争ヲ爲サザルコト
- 七、發著場又ハ寄港場以外ノ場所ニ於テ乗客ヲ乗降セシメ又ハ貨物ノ積卸ヲ爲サザルコト但シ海難其ノ他己ムコトヲ得ザル事情アル場合ハ此ノ限ニ在ラズ
- 八、附添人ナキ精神病者又ハ泥醉者ヲ乗船セシメザルコト
- 九、他人ノ嫌忌ズベキ疾病アルモノ又ハ乗客ニ對シ迷惑ヲ及ボスベキ物品ハ特定場所ニ乗船セシメ又ハ搭載スルコト
- 十、船舟内ニ於テ公安ヲ害シ又ハ風俗ヲ紊ルベキ行爲ヲ爲サシメザルコト
- 第十二條 船員法ノ適用ヲ受ケザル船舟ノ船長及取締人ハ左ノ各號ノ一一該當スル事故アリタルトキハ最初ノ寄港地ヲ管轄スル警察署ノ官吏ニ遲滞ナク其ノ旨ヲ申告スベシ

  - 一、乗客又ハ乗組員ニ死傷アリタルトキ
  - 二、遭難又ハ避難シタルトキ
  - 三、船舟、飛行機其ノ他ノ遭難ヲ知リタルトキ
  - 四、人命ヲ救助シタルトキ

- 第十三條 乘組員ハ左ノ事項ヲ遵守スベシ

  - 一、衝突、坐礁其ノ他異變アリタルトキ
  - 二、橋梁、護岸、堤防、測量標、量水標等ヲ毀損シタルトキ

- 第十四條 警察官吏ニ於テ取締上必要アリト認ムトキハ隨時船舟ヲ臨檢スルコトアルベシ
- 第十五條 所轄警察署長ハ危險豫防其ノ他公安保持上必要アリト認ムルトキハ適當ナル措置ヲ命

## ズルコトアルベシ

第二十六條 營業者左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ知事ハ其ノ營業ノ許可ヲ取消シ又ハ停止スルコトアルベシ

一 正當ノ事由ナクシテ許可ノ日ヨリ百二十日以内ニ營業ヲ開始セズ又ハ引續キ九十日以上休業シタルトキ

二 營業許可ノ條件ニ違反シタルトキ

三 本令又ハ本令ニ基キ發スル命令ニ違反シタルトキ

四 其ノ他公安保持上必要アリト認メタルトキ

第二十七條 自家用トシテ乗客運送若ハ遊覽ノ爲使用スル船舟ニ對シテハ第六條乃至第十四條、第十八條、第二十三條、第二十四條及第二十五條ノ規定ヲ準用ス

第二十八條 本令ニ依リ知事ニ提出スベキ願書又ハ届書ハ所轄警察署ヲ經由スベシ

第二十九條 本令ニ依ル願書又ハ届書ヲ提出スベキ者ニシテ未成年者又ハ準禁治產者ナルトキハ法定代理人又ハ保佐人、妻ナルトキハ夫ノ連署ヲ要ス

第三十條 左ニ掲タル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス

一 第二條、第三條、第四條第一項、第五條乃至第八條、第十二條、第十六條乃至第十八條又ハ第二十條乃至第二十三條ノ規定ニ違反シタル者

二 第四條第二項、第十一條又ハ第一十五條ノ規定ニ依ル命令又ハ處分ニ違反シタル者又ハ第二十四條ノ規定ニ依ル職權ノ行使ヲ拒ミタル者

第三十一條 第九條第二項、第十條、第十四條、第十五條又ハ第十九條ノ規定ニ違反シタル者ハ科料ニ處ス

第三十二條 營業者ハ船長、取締人、戸主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者ニシテ營業者ニ關スル本令ノ規定ニ違反スル行爲アリタルトキ自己ノ指揮ニ出デザルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免ルルコトヲ得ズ

第三十三條 船長又ハ取締人ハ自己ノ指揮スル乗組員ニシテ船長又ハ取締人ニ關スル本令ノ規定ニ違反スル行爲アリタルトキハ自己ノ指揮ニ出デザルノ故ヲ以テ處罰ヲ免ルルコトヲ得ズ

第三十四條 本令ニ依ル罰則ハ未成年者ニ在リテハ之ヲ法定代理人ニ適用ス但シ其ノ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

第三十五條 法人ノ代表者其ノ他ノ從業者法人ノ業務ニ關シ本令又ハ本令ニ基キテ發スル命令ニ違反シタルトキハ之ニ適用スベキ罰則ハ法人ノ代表者ニ適用ス

## 附 則

第三十六條 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第三十七條 本令公布ノ際知事又ハ警察署長ノ許可又ハ認可ヲ受ケ現ニ營業中ノモノニシテ本令施行後三十日以内ニ第二條ノ事項ヲ届出タルトキハ本令ニ依リ許可ヲ受ケタル者ト看做ス

第三十八條 前條ノ營業者其ノ船舟本令ノ規定ニ適合セザルトキハ本令施行ノ日ヨリ百八十日以内ニ本令ノ規定ニ適合セシムベシ

第三十九條 第三十七條ノ營業者本令ノ規定ニ依リ届出ヲ要スベキ事項ニ付テハ本令施行ノ日ヨリ三十日以内ニ届出ヅベシ

第四十條 明治二十九年鳥取縣令第五十三號西洋形船舶及解船取締規則及明治三十三年鳥取縣令第六十五號渡船取締規則ハ之ヲ廢止ス

## 別記様式

第 號 船 舟 檢 查 證

住營業所名者  
營業種別  
船名、船籍港  
住所氏名  
乗客定員  
乗組員數  
總噸數  
最大積載量  
運轉裝置

航運營業取締規則第九條第一項ニ依リ本  
検査證ヲ交付ス

年 月 日 縣名

五十一

00183

18100

00182

## 告示

## 備考

- 一 材料ハ木製トス  
二 運轉裝置欄ニハ機關ヲ有スルモノニ在リテハ「種類」及「馬力」ヲ記入シ機關ヲ有セザル  
モノニ在リテハ「帆裝」「櫓櫂」等ノ別ヲ記入スルコト

◆鳥取縣告示第三百二十九號  
左記ノ通養蠶實行組合設立ノ件認可セリ  
昭和十三年六月七日

取鳥縣知事 立田清辰

養蠶實行組合名	地	區	事務所ノ所在地	認可年月日
大山村第一壹	大山村大字平、宮内、坊領	西泊郡大山村大字佐摩三七 <small>二番地</small>	同	昭和十三年六月七日

同 第貳	岡、明間、種原、鉢戸前、圓	同	同	同
------	---------------	---	---	---

同 第參	大山村大字赤松	同	同	同
------	---------	---	---	---

石見	石見村一圓	同	同	同
----	-------	---	---	---

◆鳥取縣告示第三百三十號

市街地建築物法施行細則第二十五條ニ依リ左ノ通假設建築物建築ノ件許可セリ  
昭和十三年六月七日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

一 建築主ノ住所氏名 鳥取市西町一番地 楠 城 嘉 一  
一 建築物ノ所在地名 鳥取市片原町一丁目二ノ一、一八、一八ノ一、一九番地  
片原町一丁目四三ノ二、四七、四八、四九、五〇ノ五、五〇ノ六

一 構造種別 木造瓦葺二階建  
一 建築物面積 建築面積 七二四・二一平方米  
突出セル部分 一一九・二二平方米

一 命令事項  
一 本建築物ノ存續期限ハ都市計劃事業實施迄トス  
一 前項ノ存續期限満了ノ時ハ都市計劃事業實施者ノ指定スル期日内ニ無償ニテ本建築物ヲ除却  
スベシ

一 本建築物ヲ他人ヘ譲渡シタル場合ハ十日以内ニ届出ヅベシ

一 知事必要アリト認ムルトキハ本命令書ノ條項ヲ増減若ハ變更スルコトアルベシ

◆鳥取縣告示第二百三十一號

市街地建築物法施行細則第二十五條ニ依リ左ノ通假設建築物建築ノ件許可セリ  
昭和十三年六月七日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

◆鳥取縣告示第二百三十二號

68100

00185

一 建築主ノ住所氏名 米子市博勞町二丁目一二〇番地 倉 谷 貞 春  
一 建築物ノ所在地名 米子市博勞町二丁目一二〇番地  
一 用途 湯屋

木造瓦葺平家建壹棟

一 構造種別 木造瓦葺二階建壹棟  
一 建築物面積 建築面積 九三・二一四平方米  
突出セル部分 九三・二一四平方米

一 命令事項

一 本建築物ノ存續期限ハ都市計劃事業實施迄トス

一 前項ノ存續期限満了ノ時ハ都市計劃事業實施者ノ指定スル期日内ニ無償ニテ本建築物ヲ除却  
スベシ

◆鳥取縣告示第三百三十二號  
市街地建築物法施行細則第二十五條ニ依リ左ノ通假設建築物建築ノ件許可セリ  
昭和十三年六月七日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

一 建築主ノ住所氏名 鳥取市鶴片原町四二番地 阪鳥商事合資會社  
支配人 清水 臨藏  
一 建築物ノ所在地名 鳥取市鶴片原町四二番地

鳥取縣公報 第九百三十四號 昭和十三年六月七日 (第三種郵便物認可) 一二

00186

一 用 途 商品販賣及食堂  
 一 構造種別 木造亞鉛引鐵板葺平屋建  
 一 建築物面積 突出セル部分 五二四・五八平方米  
 ○・三二平方米

## 一 命令事項

一 本建築物ノ存續期限ハ都市計劃事業實施迄トス  
 一 前項ノ存續期限満了ノ時ハ都市計劃事業實施者ノ指定スル期日内ニ無償ニテ本建築物ヲ除却  
 スベシ

一 本建築物ヲ他人ヘ譲渡シタル場合ハ十日以内ニ届出ヅベシ  
 一 知事必要アリト認ムルトキハ本命令書ノ條項ヲ増減若ハ變更スルコトアルベシ

## ◆鳥取縣告示第三百三十三號

市街地建築物法施行細則第二十五條ニ依リ左ノ通假設建築物建築ノ件許可セリ  
 昭和十三年六月七日

鳥取縣知事 立田清辰

鳥取市江崎町二十五番地 京橋吉次郎

鳥取市江崎町二十五番地

一 建築主ノ住所氏名 木造瓦葺二階建  
 一 建築物面積 突出セル部分 七四三〇・二一五平方米  
 一 構造種別 住宅 三〇・五五五平方米

00187

88160

一 命令事項  
 一 本建築物ノ存續期限ハ都市計劃事業實施迄トス  
 一 前項ノ存續期限満了ノ時ハ都市計劃事業實施者ノ指定スル期日内ニ無償ニテ本建築物ヲ除却  
 スベシ  
 一 本建築物ヲ他人ヘ譲渡シタル場合ハ十日以内ニ届出ヅベシ  
 一 知事必要アリト認ムルトキハ本命令書ノ條項ヲ増減若ハ變更スルコトアルベシ  
 ◆鳥取縣告示第三百三十四號  
 八頭郡賀茂村消防組ノ組織ヲ變更シ組員數其ノ他ケノ通定ム  
 昭和十三年六月七日

鳥取縣知事 立田清辰

組頭	副組頭	部名	部長	小頭	消防手
第一組	第一副組頭	第一部	第一	一	四七
第二組	第二副組頭	第二部	一	一	六〇
第三組	第三副組頭	第三部	一	一	三〇
第四組	第四副組頭	第四部	一	一	四〇
第五組	第五副組頭	第五部	一	一	四〇

00188

## 二 紹興スベキ諸手當ノ種別及其ノ金額

種目職別	組頭	部長	小頭	消防手
年 手 當	五圓〇〇	一圓三〇	〇圓二〇	〇圓二〇

## ◆鳥取縣告示第三百三十五號

西伯郡中濱村消防組ノ組織ヲ變更シ機械器具左ノ通定ム

昭和十三年六月七日

鳥取縣知事 立 四 清 辰

一 機械器具ノ種類員數	唧筒	吸管	水管	運搬車	轆口	梯子	引綱	管鎗	高 弓
手曳ガソリン	一	四	六	水管卷	一	五	一	二	二

## ◆鳥取縣告示第三百三十六號

八頭郡社村消防組ノ組織ヲ變更シ既設ノ四部組織ヲ二部組織トシ之ニ伴フ事項左ノ通定ム

昭和十三年六月七日

鳥取縣知事 立 四 清 辰

## 一組員數

部名	唧筒	纏	梯子	轆口	引綱	斧	部旗	提燈	サイレン
第一部	ガソリン	一	一	六	一	一	一	一	一
第二部	腕用	一	一	六	一	一	一小丸 高張	一五	一
第三部							一小丸 高張	一〇	一

## 二 機械器具ノ種類員數

部名	唧筒	纏	梯子	轆口	引綱	斧	部旗	提燈	サイレン
第一部	ガソリン	一	一	六	一	一	一	一	一
第二部	腕用	一	一	六	一	一	一小丸 高張	一五	一
第三部							一小丸 高張	一〇	一

## 三 建物ノ種類坪數及其ノ位置

部名	種類	棟數	坪數	位	置
第一部	機械器具置場	一	四坪	社村大字安藏字岸ノ下一、〇四一番地	
第二部	同	右	一	三坪	同村大字金屋字川ノ上一五〇番地
第一部	警鐘台				同村大字安藏二八五番地
第二部	同	右			同村大字金屋一五〇番地

## 四 被服其他給與品ノ種類及員數

00190

部名	衣	袴	帽
第二一部	四一	四一	四一
種目職別	組	頭部	長小頭消防手
年 手 當	二圓〇〇	一圓〇〇	一圓〇〇 ○圓八〇
五 紿與スキ諸手當ノ種類及其ノ金額			

◆鳥取縣告示第三百三十七號  
呉美郡倉田村消防組ノ組織ヲ變更シ新タニ第五部、第六部ヲ增設シ人員其他ヲ左ノ通定ム  
昭和十三年六月七日

鳥取縣知事 立 田 清 長

一組員數

部名	名部長小頭	消防手
第一部	一既設ノ通り	同上
第二部	一同右	同上
第三部	一同右	同上
第四部	一同右	同上

部名	唧筒	水管	運搬車	繩	梯子	鳶口	水桶	引綱	振鈴	警鐘	旗	高張
第五部	(腰用)	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一
第六部		一	二	一	一	一	二	五	四八尺	一	一	一
第七部		一	二	一	一	一	二	四	二〇尺	一	一	一
第八部		一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	六

三 建物ノ種類棟數及位置

部名	種類	棟數	位
第五部	機械器具置場	一	倉田村大字馬場二六八番地ノ一

部名	種類	棟數	位
第五部	機械器具置場	一	倉田村大字馬場二六八番地ノ一
第六部	同	一	同村大字同五六番地
第五部	警鐘櫓	一	同村大字同二六八番地ノ一

四 被服其他給與品ノ種類員數

部名	法	被	股	引	帽	子	帶
第五部	警鐘櫓	一	同	同	同	同	同

00192

10100

第五部	一二一	一二二	一二一	一二二
第六部	三〇一	三〇〇	三〇	三〇〇

- ◆ 給與スペキ諸手當ノ種類金額 第五部、第六部共當分ノ間給與セズ  
昭和十三年五月產婆名簿取消ノ登録セシ者左ノ如シ  
昭和十三年六月七日

鳥取縣知事 立 田 清 長  
本籍 鳥取縣米子市車尾一〇八番地  
住所 鳥取縣米子市彌生町鐵道官九號ノ一戸

昭和十三年五月廿四日廢業ノ故ヲ以テ產婆名簿取消ノ登録出願ニ對シ  
同年五月廿四日取消

井 本 壽 々

◆ 鳥取縣告示第三百三十九號

左記墓地ハ改葬セラルベキニ付有縁者ハ昭和十三年六月十五日迄ニ管理者宛申出ラルベク尙期日迄ニ申出無キ場合ハ管理者ニ於テ適宜處理スペキ旨照會アリタリ

昭和十三年六月七日

鳥取縣知事 立 田 清 長

墓地所在地 京都市東山區本町三丁目官有地東福寺内 東光寺 二十三坪  
管理 者 京都市東山區本町十五丁目官有地東福寺内 東光寺住職 二谷心應

昭和十三年六月七日印刷  
昭和十三年六月七日發行

發行者 鳥取縣鳥取市東所  
鳥取縣氣高郡大正村大字古海  
印刷所 鳥取刑務支所